

生命理工学専攻	研究分野	化学反応工学	Lab. ID BS15
研究室Webサイト	https://ktlabo.w3.kanazawa-u.ac.jp/		
研究課題の概要			
地球上に豊富に存在する未利用バイオマス資源を、種々の反応プロセス(高温水, マイクロ波加熱)により処理して、医薬品原料や生体材料等の有用な物質へ変換する研究を行っています。また、生物が持つ多様な機能を私たちの暮らしに役立てるための研究や、環境中の物質移動に関するテーマを設け、様々な物質の産業・自然を通じた循環を制御する諸技術に関する研究を行っています。			
博士前期課程/後期課程院生の指導方針、具体的なカリキュラム、研究室での活動等			
博士前期および後期課程の学生は、標準の授業に加えて、主任指導教員を中心とするいずれかの研究グループに属し、研究グループでのゼミや雑誌会等に参加し、定期的に研究報告や雑誌会での論文紹介を行います。また、毎週指導教員とディスカッションをおこない、研究の進捗状況や方針について議論します。国際学会への参加も積極的にサポートしています。 博士論文提出のためには、英文国際誌への論文投稿が必須です。			
研究室生活の紹介等			
先生方は研究に対して厳しく、いい加減な姿勢で研究をおこなっていると、叱責されることもあります。また、挨拶などの一般的な生活態度についても厳しく指導されます。しかしながら、基本的にはみなさん優しい先生方です。(M2)。 自分の研究能力を向上させるために、様々なサポートをして頂けます。(D3)。 挨拶および規則正しい生活が勉学・研究活動に重要です。(教員)。			
教員からのメッセージ			
博士前期および後期課程への進学者を積極的に受け入れています。(他大学からの進学者含む) 修士号取得後の進路は、主に一般企業(化学、材料、食品、医薬、設備・機械)や公務員などです。 博士号取得後は、海外を含む研究機関のポスドク、大学・高専等の教育研究機関、一般企業となっています。			
研究室連絡先メールアドレス	高橋 憲司 <ktenji *at* staff.kanazawa-u.ac.jp> 和田 直樹 <naoki-wada *at* se.kanazawa-u.ac.jp>		